

# 株式会社エイチ·アイ·エス 2012年10月期 中間決算説明会

2012年6月8日





#### 目次

第2四半期の業績ハイライト	P.3
第2四半期の連結業績概要	P.4
第2四半期の売上高・利益の推移(連結)	P.5
日本人出国者数の推移(2011年11月~2012年4月)	P.6
第2四半期の海外送客数の推移(単体)	P.7
主要旅行業者における海外売上シェア	P.8
原価率の状況(単体)	P.9
インターネット旅行販売、法人団体旅行の売上推移(日本発)	P.10-11
海外における旅行事業への取り組み、日本国内旅行事業への取り組み	P.12-14
ハウステンボスの状況	P.15
その他主要子会社の状況	P.16
資料:燃油サーチャージの推移	P.17
2012年10月期 連結業績予想	P.18
目標達成への取り組み	P.19-22



### 第2四半期の業績ハイライト

#### ■ 連結経営成績

- 売上高2.012億円、営業利益50億円、経常利益64億円
- 売上高、営業利益、経常利益共に上半期の過去最高を達成

#### ■ 旅行事業

- · H.I.S.海外送客数 · · · 上半期の送客数は約150万人、過去最高
- 「航空券検索システム」の刷新を図り、インターネットを利用した予約が好調に推移
- ・ 店舗における販売も効率を重視した新たな試みが功を奏す(自動入金機、CTIの導入)
- ・ 法人団体旅行・・・ 大手企業、大型団体のお客様の獲得を図り、好調に推移
- ・ 国内旅行 ・・・ ANAとの業務提携や国内宿泊予約サイト「スマ宿」など新たな展開を開始
- ・ 海外展開・・・ 着地型商品のインターネット販売、海外アウトバウンドのアジア展開を加速

#### ■ ハウステンボス(単独)

- ・ 売上高72億円、営業利益11億円、経常利益16億円と好調に推移
- ・ 開業20周年を記念した特別企画や新規コンテンツを投入し、お客様単価が改善

#### ■ ホテル事業

「ウォーターマークホテル長崎・ハウステンボス」を新たにグループ化

#### ■ 運輸事業(HTBクルーズ)

- ・ 2012年2月29日 オーシャンローズ号が「長崎~上海航路」に初就航
- ・ 5月下旬から改修を行い、7月下旬以降の本格就航に備える



# 第2四半期の連結業績概要

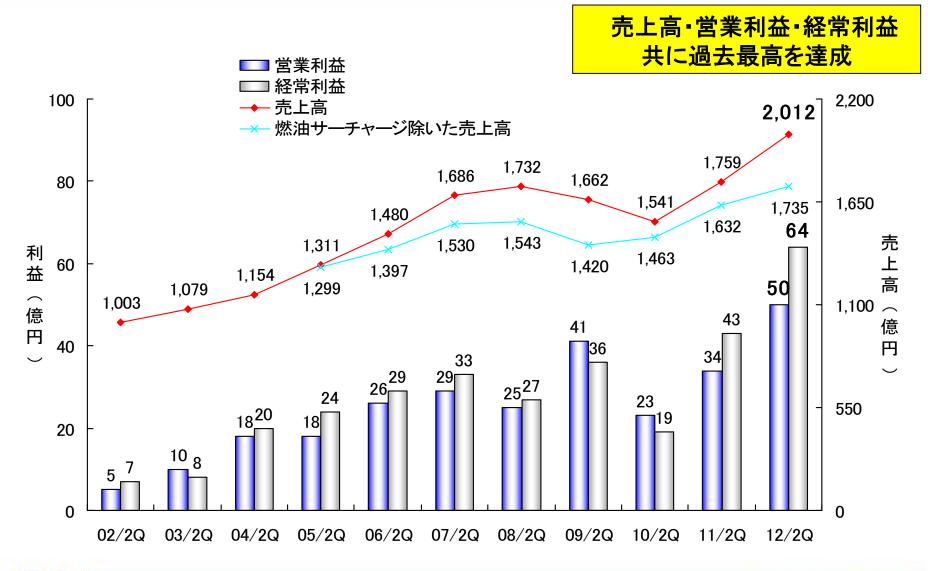
単位:百万円

	連結業績概要			
	2011年2Q	2012年2Q	増減額	前期比
売上高	175,923	201,289	25,365	114.4%
売上総利益	33,775	36,633	2,857	108.5%
販管費	30,360	31,594	1,233	104.1%
営業利益	3,415	5,039	1,624	147.6%
経常利益	4,343	6,438	2,094	148.2%
当期純利益	4,571	4,138	<b>※</b> △432	90.5%
店舗数	海外112/国内270	海外118/国内261	△3店舗	99.2%
正社員数(人)	6,444	6,726	282	104.3%

※ 前期 投資有価証券売却益31億81百万円有

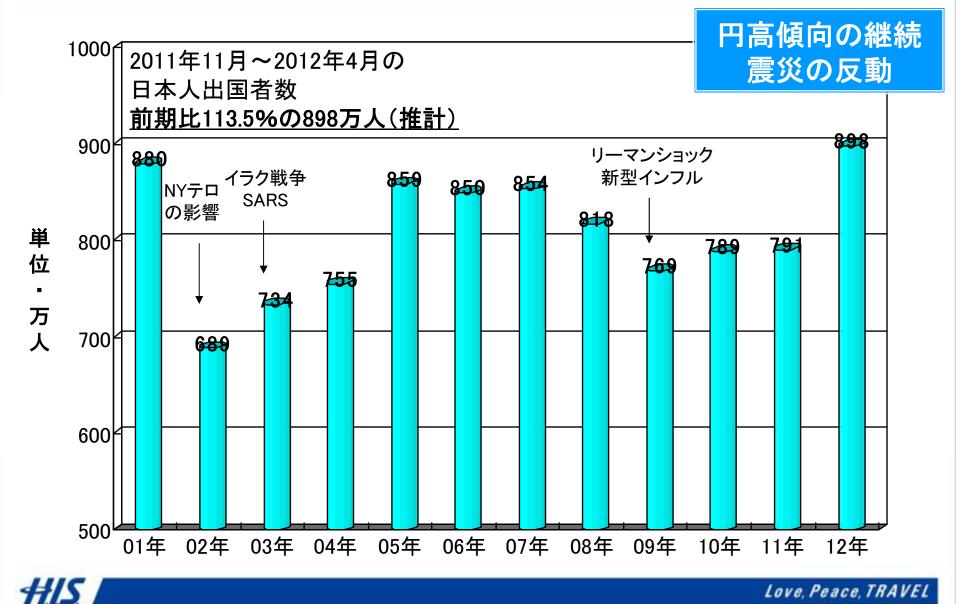


### 第2四半期の売上高・利益の推移(連結)

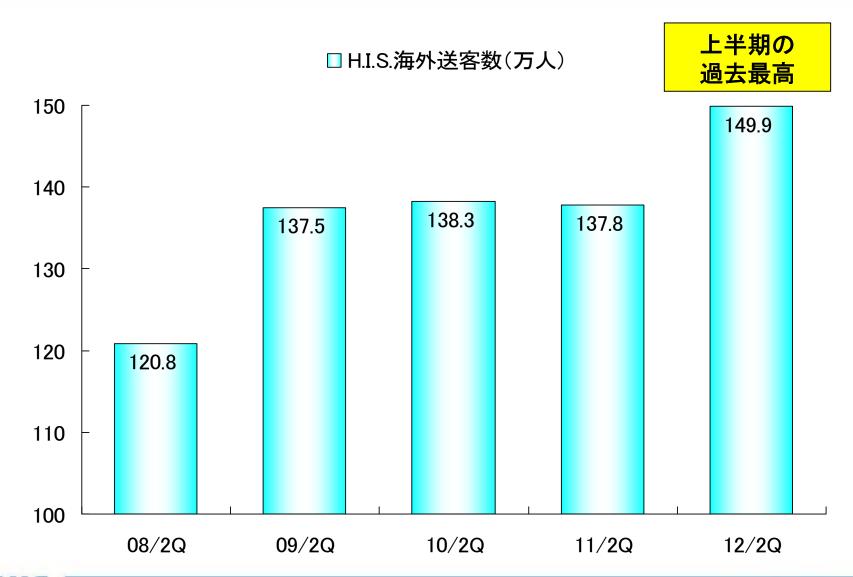




### 日本人出国者数の推移

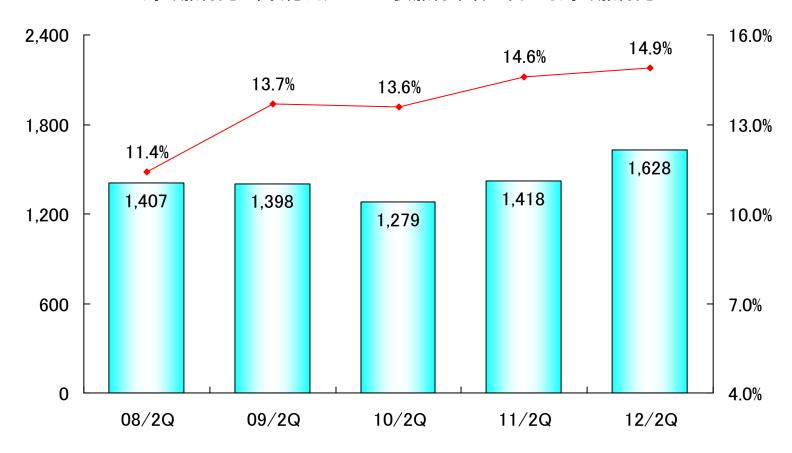


### 第2四半期の海外送客数の推移(単体)



### 主要旅行業者における海外売上シェア

■ H.I.S.海外旅行売上高(億円) → 主要旅行業者に占める海外旅行売上シェア



▶ 旅行業界内における海外旅行売上シェアは着実に上昇

#15

# 原価率の状況(単体)

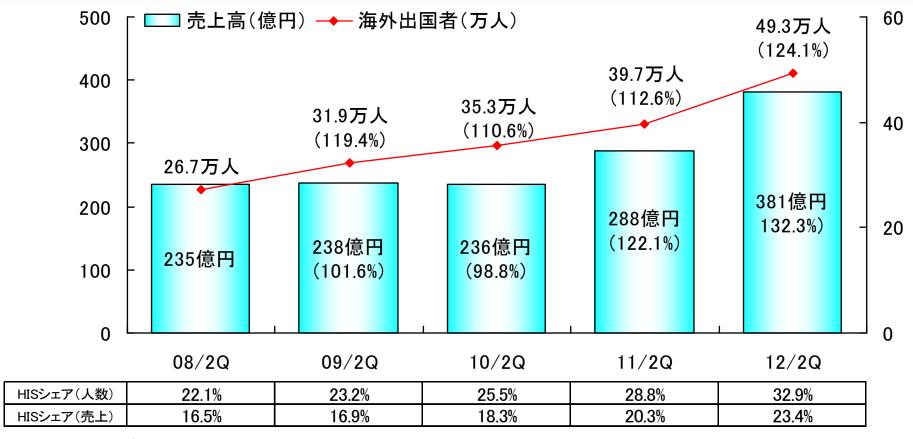


#### 原価管理の状況

- 前々期まで残高があった長期為替予約契約の終了に伴い、前期より原価率が改善
- 高付加価値商品の販売を強化
- 航空会社の販売ターゲットを明確にし、収益性を高める施策を展開



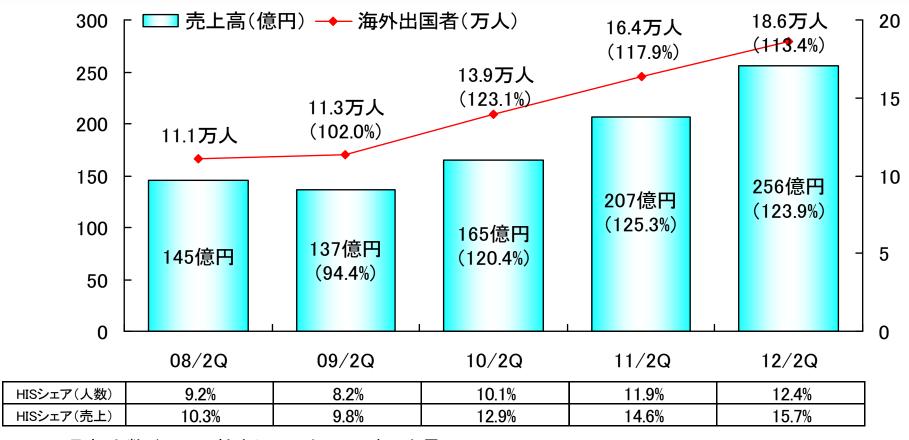
### インターネット旅行販売推移(日本発)



- ▶ 取扱人数ベースの社内シェアは32.9%まで上昇
- ▶ パソコンやモバイル、スマートフォンを利用した自動予約の売上は、前期比146.7%と好調に推移
- ▶ 全世界発着の航空運賃や空席の検索が可能となる航空券検索システムをリリース、航空券販売の強化
- ▶ 航空券検索システムをiPhoneやAndroidといったスマートフォン向けのアプリでサービスの提供を開始



### 法人団体旅行の売上推移(日本発)



- ▶ 取扱人数ベースの社内シェアは12.4%まで上昇
- ➤ 法人様専用のシステム(SFIDA)に航空券検索システムを連動させた展開を開始
- ▶ 海外の営業ネットワーク構築へ向け、営業人員を海外拠点へ派遣
- ▶ ロンドンオリンピックの公式旅行代理店となり、観戦ツアー専用パンフレットを作成し、合計32コースを発表



# 海外における旅行事業への取り組み

- ■「H.I.S. VACATION事業」の強化
  - 海外拠点が仕入・造成する海外ホテルの客室やオプショナルツアーをインターネット経由で日本や第三国の旅行者へダイレクトに販売を展開。着地型ビジネスとして一層の強化
- 「海外アウトバウンド事業」の強化 アジア圏中心に日本人以外のお客様へ海外現地発の旅行商品を販売
- Eコマースの拡充 タイにて現地のお客様向けの専用予約サイトオープン
- 「SKY HUB事業」の拡大 他の旅行会社からの受客業務である「B2B事業」の積極的なセールス活動を実施
- **海外拠点の拡充** (海外94都市119拠点 ※平成24年5月現在) 平成24年4月にアフリカ2拠点目となるケニア・ナイロビ支店オープン





【タイのEコマースサイト】

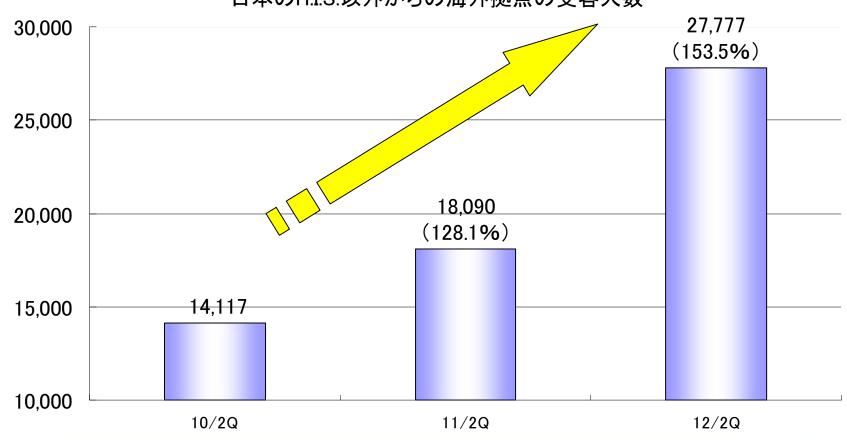


Love, Peace, TRAVEL

### 海外における旅行事業への取り組み

#### 海外における旅行事業は順調に拡大





#15

Love, Peace, TRAVEL

### 日本国内旅行事業への取り組み

#### ■ ANAと業務提携

・関連提携商品をH.I.S.国内全店舗(265店舗)で販売開始(3月) (北海道・九州・ハウステンボス・沖縄の4方面)



- ・2012年3月、国内宿泊予約サイト「スマ宿」がオープン
- ・予約時にその場で使える還元ポイント
- ・Pontaポイントも同時にたまるサービス
- ・加盟店様へより小さな負担で、お客様へより大きな還元を モットーに事業拡大を図る
- ハウステンボス、沖縄、北海道、バスツア一強化
- H.I.S.クーポンの拡充













### ハウステンボスの状況

#### ■ 上半期の結果

- •入場者数87万5千人
- •売上高72億円、営業利益11億円、経常利益16億円
- •20周年を記念した特別企画を数多く実施





#### ■ 上半期主な施策(シーズンイベント展開)

- ・2011年10月 「ガーデニングワールドカップ2011 フラワーショー」開催
- ・2011年11月 ~東洋ーから世界ーの輝きへ~ 820万球の「光の王国」開催
- ・2012年03月 ~過去最大級30万本~「大チューリップ祭」開催

#### ■ 新規コンテンツの投入

- ・2011年11月「白い観覧車」
- ・2011年12月「海上3Dシアターボンボヤージュ」
- ・2012年01月「3Dプロジェクションマッピング」
- ・2012年03月「アドベンチャーパーク」
- ・2012年03月「ドラゴンクエスト展

inハウステンボス」





### その他主要子会社の状況

#### ■ ホテル事業

- ·売上高13億45百万円(前期比110.9%)、営業損失33百万円
- 各ホテル共にサービス向上に努める
- ·「ウォーターマークホテル長崎·ハウステンボス」をグループ化、収益力向上に注力

#### ■ 運輸事業

・2012年2月29日、HTBクルーズのオーシャンローズ号が「長崎~上海航路」に初就航

#### ■ 国内旅行子会社

- ・オリオンツアー ・・・ 都市間高速バスや国内スキーツアーの強化
- ・クルーズプラネット・・・ 船会社との連携や日本発着のクルーズの強化
- ・欧州エキスプレス ・・・ B2B事業や業務渡航者への鉄道チケットの販売を強化







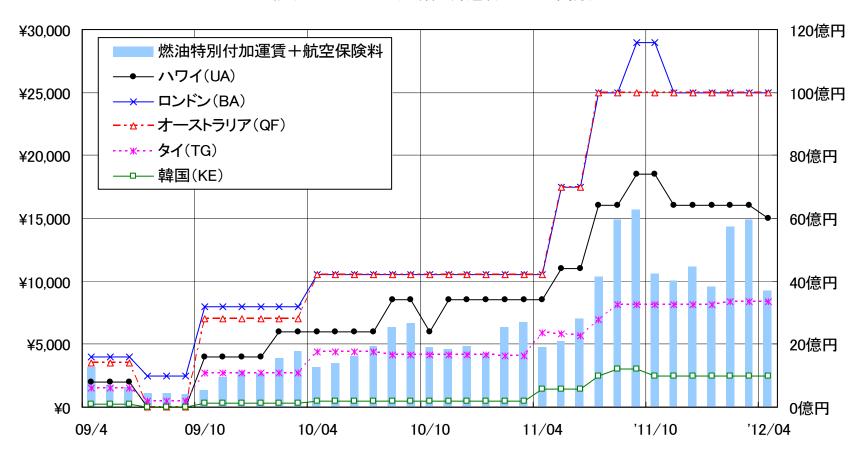






# 資料:燃油サーチャージの推移

燃油サーチャージ(金額は片道或いは1区間分)





### 2012年10月期 連結業績予想

	連結業績予想			
	FY11	FY12	増減額	前期比
売上高	380,805	446,000	65,195	117.1%
営業利益	9,407	12,000	2,593	127.6%
経常利益	11,005	14,000	2,995	127.2%
当期純利益	8,300	8,800	500	106.0%

※ 2012年5月25日、上方修正発表済み 単位:百万円

- ① 世界経済の動向や燃油特別付加運賃の上昇などの懸念事項はあるものの、国内における LCCの設立や海外からの新規就航、円高傾向の継続もあり、海外旅行需要は引き続き増加
- ② 安全安心な旅の提供、商品品質やサービスの向上に努める
- ③ 全世界発着に対応した航空券販売の強化、パッケージツアーの商品拡充を図る
- ④ 効率を重視した営業やチャーター便を活用した商品の積極的な展開、法人・団体旅行の強化
- ⑤ 海外拠点・・・インターネットを活用した直販、受客業務(B2B事業)、海外アウトバウンド強化
- ⑥ 海外展開、国内・訪日旅行、ハウステンボスの運営など、グループを挙げた取り組みを推進



- 店舗サービスの向上
  - ・昨年導入した「航空券検索システム」を活用した店舗サービスの強化
  - ・専門性の高いウェディング&ハネムーンデスクの拡充
  - ヴィジュアルマーチャンダイジングの推進
  - ・国内旅行の全店舗販売を強化





- 商品展開の強化
  - ・独自の付加価値を組み込んだ商品シリーズの拡充 (ルーブル美術館貸切プラン・イタリアチャーターコース・ ツタンカーメン展協賛特別商品、チャオプレッソの拡充など)
  - ・チャーター商品やロンドンオリンピック観戦ツアーの拡充







- 海外における旅行事業の拡大
  - ・VACATION事業・・・・ スマートフォン向けアプリをリリース予定
  - •SKY HUB事業(B2B事業) ・・ セールスオフィス拡充、営業を強化
  - ・海外アウトバウンド事業・・・・ 多店舗展開を推進(タイ・バンコクなど)
  - Eコマースサイト拡充インドネシア、シンガポールなど予定





- ホテル事業の強化
  - -2012年4月、グアムリーフホテルをグループ化
    - → 日本からの一層の送客増を図る
    - → 新たなホテルスタイルへの進化
  - ウォーターマークホテルは収益性の向上を目指す





- 国内旅行事業の強化
  - ・ANA提携商品の拡充、販売強化
  - ・国内宿泊予約サイト「スマ宿」の施設拡充
  - ・北海道、沖縄へコールセンターの設置
  - ・ハウステンボス商品の販売強化
  - •バスツアーの強化
- 訪日旅行事業の強化
  - ・ジャパンホリデートラベル社との協業強化
  - ・専用サイトにおける販売強化
  - ・クルーズ船の寄港地観光ビジネス



訪日中国人取扱実績NO1











#### ■ ハウステンボス

- •売上高160億円、営業利益17億円、経常利益26億円、入場者数190万人
- ・20周年特別企画のさらなる充実
- 「幻のゴッホ展」 「ガーデニングワールドカップ2012」開催
- ・観光ビジネス都市の実現に向けた取り組みを推進







- HTBクルーズ
  - ・7月下旬、拡張リニューアル予定
  - ・ショッピングスペースなどソフト面を拡充
  - ・中国からの訪日観光需要のさらなる獲得へ







#### 弊社IRに関するお問合せは下記までご連絡下さい



株式会社エイチ・アイ・エス

本社経営企画室 清國・清水・三浦

TEL 03-5908-2070 FAX 03-5908-2423

Mail shimizu.manabu@his-world.com

